



目標達成塾 ONE STEP のニュースレター

はじめの一步

教室ブログ更新中(<http://onestep-mtj.com/>)

vol.80

塾歴が長くなってきて塾の居心地がよくなってくると、塾にいる時間や塾に対する信頼感が増えていきます。そういう子を“塾っ子★”と呼んでます。そして今回の主役は、小学生から長く通っていて、自分でもそう名乗るほどの塾っ子のお話。

ブログはこちら⇒



～塾っ子中学生と小学生のお話～

その子が受験生になり、自習に来たり、授業数が増えたりで普段とは違う時間に来ることも多くなりました。ある日、Bコマに来て自習をしていると、その時間は小学生が多くいる時間帯なので、隣から「先生、できた～！！全部合ってたよ！」という元気な声が聞こえてきました。授業風景を見ていて何となくほほえましく思ったようです。そして、「小学生いいなあ～。可愛いなあ～。戻りた～！！」と言うのです。「何言ってるのさ！あなただって塾に入った時はあんな感じだったんだよ。」とちょっと懐かしみながらBコマが終わり帰っていく小学生と一緒に見送りました！小学生もお姉さんに見守られたのが分かったようで、手を振って帰っていきました。教室ではこのような風景が日常にあります。

～塾っ子中学生と高校生のお話～

その塾っ子が高校受験についての相談があるというので、室長机でそのまま進路指導です。ある高校の行事や部活動について知りたいというので、ちょうどテスト勉強のためCコマに自習で来ていた高校生を紹介してみました。「高校生のお姉さ～ん。受験生（中学生）に高校のお話聞かせてあげて。」とお願いしました。「いいですよ。私〇〇高校だけど、分かる範囲で教えるよ！」と快諾してくれたので引き合わせました。高校生ともなると、もう立派な“塾っ子★”です！「自分で聞きたいこと質問してみなさい。」と言ってあげると、中学生の塾っ子★は「〇〇高校の合唱祭の雰囲気はどんな感じですか？△△部の活動はどうですか？」ときちんと敬語を使って聞いていました。高校生の塾っ子★も親身に答えてくれ、高校生の生の声がきけたようです。先輩から聞く話は私の進路指導よりも何倍も効果がありそうでした。小学生に手を振って、高校生から情報を得て自習にも身が入り、その日はたくさんの事を学んできたと思います。

～小さな塾のお話～

同じ空間で勉強する仲間として、学年を越えて会話があたり、受験生の勉強の仕方を周近に見られたり、下級生の事を気にかけてあげる上級生がいたり。この教室ならではの雰囲気と特徴で、財産で、他の塾ではなかなか出来ない小さな塾だから出来ることだと思っています。特に講習期間は通常と違うスケジュールで通う子も多く、いつもは顔を合わせない子たちが同じ空間で勉強することで新たな出会いがあり“塾友”となります。



ごあいさつ

こんにちは！ONE STEPは個別指導の目標達成塾です。

未来を作る子どもたち

が、自分自身の目標を持って前に進む姿を、保護者様と一緒に見守り、時に悩み、時に笑い、共に喜ぶ。心を寄せて子どもの成長を導いていくことが私たちの務めだと思っています。

教室を開校して12年が経ちおかげさまで、兄弟姉妹でお通いいただき、ご家族とも長いお付き合いをさせていただけるようになりました。これまでのたくさんの出会いに感謝し、お礼の気持ちをこの地域に還元したいと、教育情報誌をお配りしております。小さい塾なので、大きなことはできませんが、小さなことこそ大切にしている地域に根差した個別指導型の学習塾です。